

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山北小	1	市道	継続	犬山第3号踏切、踏切の東側の通学路 旧点滅信号箇所の交差点 (東小島町)	踏切及び踏切東側は道幅が狭い。児童の歩道と車道の区別がはっきりしていないため危険性を感じる。 旧点滅信号箇所の南北道路を一時停止せず、侵入する車両が多い。 約270名の児童が通学する。	○				○	○	児童の安全性に対する意識を高めることと、運転手に対して通学路であるという認識を高めてもらうためにも改修を要望します。 ・踏切の幅拡張<継続要望> ・「一時停止」の注意喚起<新規要望>	6
犬山北小	2	市道	新規	北小学校南側、鶉飼町から大手町にかけての一方通行	一方通行を無視して逆走する車両がある。抜け道として使用されているため、速いスピードで通過しようとする車両も多い。					○		・「右折禁止」の看板設置<新規要望> ・「速度落とせ」の看板の設置<新規要望>	-
犬山北小	3	市道	新規	新町から瓦坂橋までの坂道 (西新道)	速いスピードで通過しようとする自転車・自動車があり、登下校時に危険を感じる場面が見られる。約320名の児童が通学する。					○		・「徐行」の看板設置<新規要望>	-
犬山北小	4	市道	新規	サンパーク犬山周辺 信号丸山天白からサンパーク犬山前まで (犬山栗栖線)	サンパークが閉鎖されたため、施設周辺の街路樹・雑草等が放置された状態になっており、交通の妨げとなっている。						○	・樹木・雑草の伐採<新規要望>	-

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山南小	1	市道	新規	五郎丸19号線の地下道(国道41号線下)	・国道41号線下トンネルが、カーブのため登下校時に児童が入る際に、中の様子が見えにくい。車両用のミラーの設置はあるが、児童からは見にくい。また、車や自転車、バイクが通る際、危険である。防犯カメラ設置の表示はあるが、中は薄暗く不審者対策も十分とはいいがたい。						○	歩行者用ミラーの設置及び防犯対策看板、児童が緊急時に押せるブザーなどの防犯対策を講じていただきたい。また、トンネル内は暗いので、明るいLED化へ配慮して欲しい。 ※防犯カメラ設置の表示はあるが、防犯カメラは見当たらない。	
犬山南小	2	市道	新規	橋爪13号線と橋爪14号線間の白帝公園横の小道	・通学路になっているが、側溝の蓋に多数ひびが入り、また高さも差があり、ガタガタである。子ども見守り隊ボランティアの方や地区の方が、木等を隙間にはさみ、対応している。						○	側溝の蓋の整備	
犬山南小	3	市道	新規	橋爪64号線と橋爪67号線、橋爪72号線が重なる場所	側溝の蓋がずれ、鉄板で仮塞ぎしている状態で危険						○	側溝の蓋の整備	
犬山南小	4	市道	新規	五郎丸52号線から春日井各務ヶ原線へ出る車がスピードを出していて危険である。	・電信柱やガードフェンスがあり、歩行者が見えにくい。				○	○		・通学路看板設置 ・一旦停止を強化する表示	
犬山南小	5	市道	新規	犬山128号線(橋爪43号線とぶつかるまでの間)	・41号線への抜け道として、朝の通行車がかなりのスピードを出して通る。また、住宅街ではあるが、車の通行量が多い。						○	・道路字体に凹凸を付け、車のスピード緩和対策を講じて欲しい。	
犬山南小	6	県道	新規	高雄橋爪線のグリーンベルト塗装	・グリーンベルト塗装が薄くなっている		○					・グリーン色の再塗装	
犬山南小	7	市道	新規	犬山389号線、犬山291号線、犬山292号線が重なった地点。	・登校時間にコンビニエンスストア(ファミリーマート)の駐車場へ向かう車が多く、スピードも出ているため、危険。					○		・通学路看板設置及び車の減速対策	
犬山南小	8	市道	新規	橋爪97号線万願寺西交差点手前及び橋爪97号線と橋爪100号線、101号線、102号線、五郎丸74号線、五郎丸75号線が重なる場所	・停止線が消えかかっている箇所が、何力所がある。						○	・停止線及び「止まれ」表示の再塗装	

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東小	1	市道	継続	城東小学校と城東中学校の間道路	・朝夕の登下校時間帯は、県道への抜け道として自動車が通行したり、小中学生の送り迎えの車がすれ違うことがある。 ・通過児童350名(下校時は中学生通学路) ・道幅が狭いののにスピードを出して通る自動車が多く、たいへん危険である。 ・集団で歩く児童の存在を知っている車同士なら、スピードを緩めてくれるが、自分のことしか考えていない運転手の場合、スピードを出したまま突っ込んでくる。	○	○					・ドライバーに注意喚起を促す、道路上の錯覚視(スピードを抑制させる道路へ)、立体に見える路面標示「イメージハンプ」塗装を学校間道路に施工して欲しい。 ・歩道のグリーンロードが経年劣化で剥がれているので再塗装をお願いしたい。	1
城東小	2	県道	新規	善師野三軒寺20-1付近 県道188号 横断歩道	・県道に向かって上がって来る車の一旦停止無視、左右確認不足が横行しており、大変危険である。 ・歩行者も視界が悪く、お互いが気がつきにくい構造であり心配が絶えない。					○	○	・ドライバーに注意喚起を促す、二面鏡のカーブミラーの設置をお願いしたい。設置が難しいようならば、注意喚起看板を設置して欲しい。	2
城東小	3	市道	継続	城東第一こども未来園周辺、城東小学校通学路	・登下校で70名程度の児童、中学生が登下校に使用している。登下校時間帯に、こども未来園への送迎車の車が多くすれ違えない程の車幅である。また、季節によっては、草が生い茂り大変見通しが悪く危険である。 ・ドライバーに注意喚起を促す、注意喚起看板を設置していただいた。(R6)		○					・歩道の設置、歩道のカラー化(グリーンロード)はできないか。	3
城東小	4	市道	新規	塔野地杉ノ山126-8	車通り、人通りが多いが、車両が人が渡る(横断する)という認識があまりされていないように感じる。歩行者通行帯は横断歩道化されておらず、白線が引かれているだけである。	○	○					・横断歩道にできないか。 「歩行者注意」等の注意喚起看板を設置して欲しい。	
城東小	5	市道	新規	えびの橋周辺(善師野郷戸)	朝の登校時間(7:10~7:40)児童と善師野駅へ向かう通学(自転車)、通勤の方がたくさん通る横断歩道周辺が大変危険である。					○	○	・注意看板の設置、道路面に「注意喚起」の文字を入れられないか。	

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
今井小	1	県道	新規	犬山市大字今井3丁目110番地付近・今井字若宮1-2付近・今井字畑中26-1付近(県道長洞犬山線、今井駐在所・今井消防団ポンプ倉庫西側道路)	登校時には10名、下校時には10名以上の児童が登下校で渡る横断歩道の付近にあるグリーンベルトが消えかかっている。朝の交通量が非常に多く、南北の県道を通行する車が減速をしないことがある。グリーンベルトが濃く描かれていれば視覚的に減速をするのではないか。		○				○	グリーンベルトが消えかかっているため、グリーンベルトを引き直していただきたい。〈新規要望〉	
今井小	2		新規	犬山市大字今井2丁目・今井字姥田(成沢川にかかる橋)	児童が登下校で徒歩で歩いて渡る橋が老朽化しており、腐食がすすんでいる。他の道を選択するとなると、非常に交通量の多いガードレールもない県道を通ることになる。						○	橋の改修工事を行っていただきたい。〈新規要望〉	
今井小	3	県道	新規	犬山市大字今井字聳田22・24・字若宮14-3・字石蔵(県道長洞犬山線、今井小学校正門前の坂の下)	毎日5名の児童が登校している箇所である。グリーンベルトが消えかかっている。朝の交通量が非常に多く、南北の県道を通行する車が減速をしないことがある。グリーンベルトが濃く描かれていれば視覚的に減速をするのではないか。		○				○	グリーンベルトが消えかかっているため、グリーンベルトを引き直していただきたい。〈新規要望〉	

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩道整 備	カラー 化	外側線 設置	横断歩 道設置	看板設 置	そ 他		
栗栖小	①	市道	新規	犬山市大字栗栖字草野地内	・朝の登校時に上地区の児童7名が狭い道路からT字路を東に左折する通学路である。広い道は県道栗栖犬山線と東海工機の工場を結ぶ道路であり、周辺住民が朝の通勤で多く通行する道路である。 ・T字路は住宅の生け垣によって見通しが悪いため、東側から西側に向かう車の視認性が悪く危険である。					○		・車に徐行を意識させたり、児童に左右確認や一時停止を意識させるような看板や標識をカーブミラーの辺りに設置していただきたい。	新規

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
羽黒小	1	市道	新規	鳳町 多治見犬山線の古市場の押しボタン 信号付近	通学路のグリーンベルトが道の西側にあり、押しボタン が東側にある。集合場所も東側にある。道を横断するの で危険。	○	○				○	グリーンベルトを東側にできないか。押しボタン信 号付近に歩行者スペースを広げられないか。	なし
羽黒小	2	市道	新規	樺台 フクトミストアから横井包装に向かう 道沿い	41号から楽田方面への通り道になっているので、車の 交通量が多い。	○	○			○	○	通学路を示す看板の増設。老朽化した歩道白線 やグリーンベルトのカラーの塗り直し。	なし
羽黒小	3	市道	継続	朝日 日の出団地から犬山南高校へ抜ける 道沿い(前川原橋の横断歩道、さらに北側 の横断歩道)	交通量が大変多い。早い速度の車が多い。						○	対向車でうっかりして止まらない車があるので、横 断歩道に押しボタン信号がほしい。	3
羽黒小	4	市道	新規	八幡前 野呂塚横の交差点	線路脇を南北に通行する車から歩行者が見にくい。止ま れの表示が消えている。					○	○	文字の書き直し。注意促す看板設置。	なし
羽黒小	5	市道	新規	八幡町 八幡公園から1本目の交差点	道幅が広くなり、車の多くなった。交差点付近は1本がや や細く、歩行者も気を抜きがち。	○					○	看板はあるが、さらに車と歩道を分けるように白 線を引くなどできないか。	なし

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
楽田小	1	県道	新規	「西北野」信号交差点	縁石が一部設置されているが、児童が信号待ちで待機する場所には何もない状態。直近3年でも歩道に自動車が突っ込む事故が2回起きており非常に危険						○	①交差点の歩道にガードレール、または車止めポールの新設 ②県道27号を南進する方角の信号をに右折車専用を追加 ③西北野信号に西側から進入し、南進する方角の信号に右折車専用を追加	
楽田小	2	県道	新規	「楽田本町」信号交差点	児童が信号待ちで待機する場所には何もない状態で、交通量も多く非常に危険						○	交差点の歩道にガードレール、または車止めポールの新設	
楽田小	3	市道	新規	楽田小学校 南の信号を南北に通る道	通学時には車が通行する際、児童は一列に並んでようやく車とすれ違えるほどの道幅しかなく、大変危険。実際に、本校保護者が小学生だった頃にも接触事故が発生している。	○				○		時間帯指定の歩行者専用道路にしてもらいたい	
楽田小	4	市道	新規	愛知県犬山市字東北野135-2 長谷川酒店の横断歩道	横断歩道が薄くなっていてほとんど見えない。	○						横断歩道の再塗装	

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
池野小	1	県道	新規	県道多治見犬山線の字佐ヶ瀬(愛知用水の入鹿水路橋～ORUC興業株式会社付近)	県道沿いの工場から流出した土砂や、大型トラックの頻繁な通行によりアスファルトが削られ、歩道・車道に土砂が10～15cm程度堆積している。特に風の強い日は、車両通行によって土埃が舞い、視界不良を招いており危険である。 歩道に堆積した土砂の上に草が生え、歩道幅が約3分の2まで狭くなっている。そのため、歩行者の通行が妨げられ、やむを得ず車道側に寄って通行する状況が生じており、非常に危険である。 64名の児童が通学する。	○					○	歩道整備<新規要望> 土砂の除去<新規要望>	—
池野小	2	県道	継続	県道多治見犬山線の字佐ヶ瀬付近から池野小にかけての歩道	6～7月にかけて歩道脇の草が著しく伸び、盛夏期には歩道の半分以上を覆うことがあり、通行に支障をきたしている。草の繁茂により、児童がトラック等の交通量が多い車道側に寄って歩行せざるを得ず、事故の危険性が高まっている。 64名の児童が通学する。	○						歩道整備<継続要望>	4
池野小	3	市道	継続	富士の点滅信号から県道多治見犬山線に至る道の歩道	草や竹が繁茂していると、児童が車道にはみ出して歩行せざるを得ない状況となるため、除草や伐採による対応が必要である。下校時刻にはバスの通行もあり、歩道が十分に確保されていない状況では、児童の通行が危険である。 夏季の豪雨時、冬季の積雪後には、竹が雨や雪の重みで垂れ下がり、歩道の通行に支障をきたすなど、危険な状況が見られた。 64名の児童が通学する。						○	通学路側の草や竹の除草や伐採<継続要望>	5

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東小	1	市道	新規	前原西 5 丁目 東小学校北東側道路・T 字路	・路面が痛んでいる。登下校時に道路の端に水たまり ができ、よけて歩くことになり、自動車との事故の危 険性がある。 ・東小学校北側道路と東側道路が交わるところで、ど ちら側を走行していても見通しが悪く、事故の危険性 がある。 ・児童約 1 0 0 名が通学する。	○					○	・路面の再舗装＜新規要望＞ ・ミラーの設置＜新規要望＞	
東小	2	県道	新規	県道長洞犬山線 ふなびきクリニック東側押しボタン信号	・路面が轍でガタガタになり傷んでいる。雨天時には 大きな水たまりができ、スピードを落とさず走る車両 が通行するたびに水たまりの水をはねるため通学する 児童に水がかかる。 ・横断歩道は約 2 0 名が通過する。 ・横断歩道南側は約 1 0 0 人が通学する。	○						・路面の再舗装＜新規要望＞	
東小	3	県道	新規	県道長洞犬山線 西町橋交差点	・ガードレールが壊れているため、危険である。 ・児童約 1 0 0 名が通学する。						○	・ガードレールの修復＜新規要望＞	
東小	4	市道	新規	前原天道新田 前原台集会所南側道路	・車や自転車の停止線・止まれの文字が消えかかっ ている。 ・児童約 1 0 0 名が通学する。	○						・白線・文字の引き直し＜新規要望＞	
東小	5	市道	継続	羽黒字水井戸 富士橋の信号から新郷瀬川沿いの歩道	・富士橋横断歩道近くの注意喚起の赤い塗料が薄れて いる。 ・隣接する空き地から砂が流れ込んで泥が溜まる。 ・児童約 1 0 0 名が通学する。	○						・カラー塗装の塗り直し＜継続希望＞ ・泥の撤去＜継続要望＞	5

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山西小	1	市道	継続	木津公民館付近交差点 (木津字北ノ畑)	・東洋紡への通勤路として利用されているため、交通量が多い。交差点の角の家に前にカーブミラーがあるものの、その家の北側から登校する児童の姿がミラーに映らないため、北進する車両から見えづらく危険である。30名の児童が通学している。						○	・ミラーの設置位置の変更	1
犬山西小	2	県道	継続	・県道64号線北笠屋交差点付近	・南北方向の歩道は身幅が狭く、滞留スペースも狭い。信号待ちをするとき、北西角の接骨院の駐車スペースに入り込んでいる。また、自転車通学の中学生と登校時間が重なるため、接触の危険性が高い。83名の児童が通学している。	○						・スクランブル交差点の導入による2段階横断の解消 ・登下校の時間帯のみ歩車分離にする	3
犬山西小	3	市道	新規	・犬山西小学校北交差点	・歩車分離になっているが、信号の時間が短く、登下校の集団が途切れることが多い。そのため、児童が無理な横断をする。57名の児童が通学している。						○	・歩行者用信号の時間を長くする(児童生徒の登下校時間帯に限り)。	
犬山西小	4	市道	新規	・犬山西小学校北交差点	・歩車分離になっているが、信号の時間が短く、登下校の集団が途切れることが多い。そのため、児童が無理な横断をする。38名の児童が通学している。						○	・歩行者用信号の時間を長くする(児童生徒の登下校時間帯に限り)。	

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山中	1	市道	新規	「犬山西小学校北」交差点	・歩車分離式信号であることを理解していないからか、信号無視の車が度々見られる。 ・歩行者通行の時間が短く、西小学校児童や本校生徒が横断しきれず滞留し、危険である。 約150名の生徒が通学する。					○	○	・スクランブル式信号へ切り替え<新規> ・信号の形式を強調する表示設置<新規> ・登下校時間帯の信号の切り替え時間調整<新規>	
犬山中	2	市道	新規	「犬山西小学校南」交差点	・歩車分離式信号であることを理解していないからか、信号無視の車が度々見られる。 ・歩行者通行の時間が短く、西小学校児童や本校生徒が横断しきれず滞留し、危険である。 約150名の生徒が通学する。					○	○	・スクランブル式信号へ切り替え<新規> ・信号の形式を強調する表示設置<新規> ・登下校時間帯の信号の切り替え時間調整<新規>	
犬山中	3	県道	新規	「北笠屋」交差点	・歩行者通行の時間が短く、西小学校児童や本校生徒が横断しきれず滞留し、危険である。 約100名の生徒が通学する。						○	・スクランブル式信号または歩車分離式信号へ切り替え<新規> ・登下校時間帯の信号の切り替え時間調整<新規>	
犬山中	4	市道	新規	犬山市橋爪止々馬木31-1付近 (村田機械南東角の交差点)	・通勤時間帯の交通量が多い。 ・村田機械東端の道を南進する車が交差点に進入する際、「止まれ」表示があるものの、見通しが悪いため車体を前に押し出し、横断中の生徒と接触しそうになる。 約100名の生徒が通学する。				○	○	○	・点滅信号設置<新規> ・横断歩道設置<新規> ・通学路看板設置<新規>	
犬山中	5	市道	新規	犬山北首塚29-1交差点から「西三条」交差点までの区間	・道幅が狭く、電柱や標識が歩道をふさいでいる。 ・通勤車両の抜け道となっており、道幅の割に交通量が多く、生徒との接触の恐れがある。 約100名の生徒が通学する。		○					・カラー舗装整備<新規>	

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東中	1	市道	継続	善師野 善師野駅から清水交差点までの善師野川沿いの農道	・R6にコンクリート舗装がされたものの、善師野川が隣接しており、大雨時は増水し大変危険である。 ・雨天時、スリップして生徒が川に落ちる危険性がある。 ・冬季は、道路が凍結し、自転車で転倒する生徒がいる。						○	・善師野川沿いにフェンスを設ける。	3
城東中	2	市道	継続	塔野地 城東中・城東小の間の道路	・道幅が狭く、小学生と中学生の重なる時間帯がある。 ・車の通行の際児童・生徒と接触の危険がある。 ・R9から校舎改修工事のため、南門が使えない可能性があるため、城東中学校の正門から交差点にかけて車の通行により、接触の危険性がある。		○					・歩道のグリーンロードが経年劣化で薄いため、再塗装する。 ・外側線を延伸する。 ・歩道のグリーンロードを延伸する。	1
城東中	3	市道	新規	善師野3丁目付近 農道	・土手になっている部分があり、曲がる場所から、車が来ていることが分からず、接触する危険がある。 ・自動車側からも自転車が来ていることがわかりにくい。						○	・ミラーの設置をする。	
城東中	4	市道	新規	富岡南1丁目付近 農道	・道路のへこみにハンドルが取られ、水田に落ちる危険がある。 ・114名が通学する。	○						・歩道の整備	
城東中	5	市道	新規	富岡新町2丁目 石田橋付近	・特に朝、車の通行量が多い上に、車がスピードを出すため、自転車通学者と接触の危険がある。 ・外側線が消えている。 ・43名が通学する。			○		○		・通学路注意の看板の設置。 ・外側線の塗り直し。	

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
南部中	1	県道	新規	犬山市楽田字池田	県道善師野西北野線を中学生が横断するが、横断歩道や看板設置はない。多くの生徒が横断するため、運転手に生徒が横断することを知らせたい。		○			○		生徒が登下校の際に県道を横断するが、横断歩道や看板の設置はない。また、車が踏切開けで加速してることが多いため危険である。横断歩道の設置は踏切に近いため難しいと思われるが、生徒が横断する箇所のカラー化や看板の設置をしてほしい。	-
南部中	2	県道	新規	犬山市楽田字栗林	県道善師野西北野線を中学生が登下校で利用するが、楽田栗林付近で、道路が狭くなっており、車一台が通行できる幅になるため、生徒に接触する可能性がある。	○					○	私有地が一部あるため県道が狭まる箇所がある。道路は車一台が通行できる幅になるため、生徒に接触する可能性がある。私有地であるため難しいかもしれないが、道路の幅を拡張するか、歩道を整備してほしい。	-
南部中	3	市道	新規	犬山市楽田山ノ田1丁目・4丁目	薬師川沿いの歩道で、久保橋付近から小針橋の間。中学生や高校生が自転車通学のため利用しており、自転車ですれ違う際に歩道が細いため、ぶつかる等危険がある。	○					○	舗装されてガードレールが付けられている箇所もあるが、それが終わると通路は細くなり、ガードレールもなくなるため、すれ違うことができるように、通路の幅を拡張してほしい。また、ガードレールを付けてほしい。	-

令和 8 年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所(住所)	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東部中	1	県道	新規	犬山市立東部中学校敷地周辺より西側の道路 (羽黒朝日6丁目東部中付近)	東部中の周辺の道路であるため、通行する歩行者及び車両は朝夕に多い。道幅が狭く、歩行者と車両がすれ違う際に、車が溝に落ちることを避けるため歩行者と車両との距離が近い。通行する生徒数は87名。	○						道路が整備されていれば、歩行者や自転車は安全に登下校することができる。そのためには、道路の道幅を広げるか、溝に蓋をし、安全に通行できるようにしていただくことが有効だと考える。	
東部中	2	市道	新規	県道善師野西北野線「赤坂」から「池野」方面へ向かう歩道 (入鹿橋付近)	この道路は、見通しがよく、整備されているが、交通量が多い。地域の保護者からは小学生と自転車を通う中学生とのすれ違いがあるため、接触による事故の危険性があると報告を受けている。整地と、除草による整備をお願いしたい。通行する生徒数は12名。	○						除草作業は年に1回と保護者からは聞いているが、草が大きく伸びてしまうと聞いている。また雨天時のあと、水溜まりがあって通りにくいことがあると聞いている。すれ違うときに安全に移動できるようにする必要がある。そのためには、整地をし、草引きやじゃりを取ることや水はけをよくするなど、定期的な整備をすることで、安全に通行できるようにしていただくことが有効だと考える。	
東部中	3	市道	継続	犬山市立東部中学校敷地周辺より北側の道路 (羽黒朝日6丁目東部中付近)	東部中の周辺の道路であるため、通行する歩行者及び車両は朝夕に多い。でこぼこの多い道であり、道路と道路の切れ目で足やタイヤが引っかかり、歩行者及び、自転車がつまづきやすい。通行する生徒数は103名。	○						整地されていれば、歩行者や自転車はけがをせずに安全に登下校することができる。そのためには、道路のでこぼこをならし、安全に通行できるようにしていただくことが有効だと考える。	3
東部中	4	県道	新規	東部中南西50mの主要地方道多治見犬山線との交差点(セブンイレブン近く) (羽黒字桜海道)	朝夕、自動車の交通量が多い。東西から通行するドライバーへの注意喚起に関する看板はあるものの、ドライバーが登下校をする生徒を認識しやすいようにする必要がある。利用者は60名。	○		○				交差点から付近の道路にかけて、路側帯の白線がかなり剥がれてきている。場所によっては、ほとんど消えているところもある。徒歩通学者や自転車通学者、ドライバーの各通行者が路側帯をしっかりと意識できるように、今一度きれいに塗装していただきたい。	